

BOOK NEWS

第8号 2022/1/18 向陽高校図書館発行



図書館からのお知らせ



★図書委員が図書館に新春おみくじを用意しました！誰でも引けます。今年の運勢を占ってみませんか？

★3年生の最終の貸し出しは1月21日（金）までです。返却日は1月28日（金）になります。なお受験の為に本が必要ななどの事情がある人は、司書に相談して下さい。また返却が遅れている人は大至急本を返却して下さい。

★図書館の本をスマホやPCから検索できます。
向陽高校 HP 画面の「向陽高校図書館」をクリック！
または右のQRコードからどうぞ。とても便利です。



900 エッセイ・小説（文学）



『いろいろ』

上白石萌音著 NHK 出版刊

何気ない日常の断片や、よぎる思いを綴ったエッセイ、故郷・鹿児島へのルポ、初創作となる短篇小説、日々を点描するフィルムカメラスナップ…。俳優・歌手として活躍する上白石萌音の素顔と胸の内。

ありのままの本音！

リクエスト！

000 図書館（総記）



『100 万回死んだねこ 覚え違いタイトル集』

福井県立図書館編 講談社刊
福井県立図書館は、利用者の問い合わせの中で微妙に違っているタイトルを収集してきましたが、それが一冊の本になりました。この本のタイトルを始め、『下町のロボット』『100 リトルの涙』など、利用者さんの覚え違いに思わず爆笑！

『衝撃の巨人』ありますか？

100 人生訓（哲学）



3代目・岩田さんも相談しました。



『みんなのしいたけ相談室』

しいたけ、著 朝日新聞出版刊

しいたけ占いで人気の占い師しいたけさんによる心が軽くなる人生相談。

『方向音痴って、なおるんですか？』

吉玉サキ著 交通新聞社刊

グーグルマップを使っても迷子になってしまうあなたへ。

『都会のトム&ソーヤ』12～18巻 はやみねかおる著 講談社刊 平凡な中学生と大財閥御曹司の凸凹コンビの、究極のゲームを巡る冒険。大人気シリーズ。

『星を掬う』

町田そのこ著 中央公論新社刊

小学1年の時の夏休み、母と二人で旅をした。その後、私は、母に捨てられた――。

ラジオ番組の賞金ほしさに思い出を投稿した千鶴。それを聞いて連絡してきたのは、自分を捨てた母の「娘」だと名乗る恵真だった。

すれ違う母と娘の物語。

話題の本！

『本が紡いだ五つの奇跡』

森沢明夫著 講談社刊
一冊の小説が人々の気持ちを奇跡のように紡いでいく。感動の物語。



『一ノ瀬ユウナが浮いている』

乙一著 集英社刊

幼馴染みの一ノ瀬ユウナが、宙に浮いている。十七歳の時、水難事故で死んだはずのユウナは、当時の姿のまま、俺の目の前にいる。不思議なことに、ユウナのお気に入りの線香花火を灯すと、俺にしか見えない彼女が姿を現すのだ――。

400 医学（自然科学）



話題の本！



『認知症世界の歩き方』

寛裕介編著 ライツ社刊

「認知症のある方が生きている世界」を、実際に見られるように、その気持ちや困りごとが、私たちにもわかるようにつくられた、画期的な本。人の顔がわからなくなる「顔なし族の村」、距離も方角もわからなくなる二次元銀座商店街など、本人の視点で認知症を理解することができます。

600 放送事業（産業）



話題の本！



『アフタートーク』

石井玄著 NHK 出版新書

才能が無い。社会になじめない。無駄に背が高い。服がダサい。暗い。腐っていたばくに残るのはラジオへの情熱と無色透明の個性。オールナイトニッポン元チーフディレクターが10年間を綴る。

700 美術鑑賞・漫画（芸術）

話題の本！



『私が見た未来 完全版』

たつき諒著 飛鳥新社刊

幻の予言漫画復刻版。

話題の本！



『目の見えない白鳥さんとアートを見にいく』

川内有緒著 集英社インターナショナル刊

「白鳥さんと一緒に作品を見るとほんとに楽しいよ！」という友人の一言で、全盲の白鳥建二さんとアート作品を鑑賞することに。その先に見えてきたものは、社会や人間の真実、アートの力だった――。